

< 戊辰戦争 >

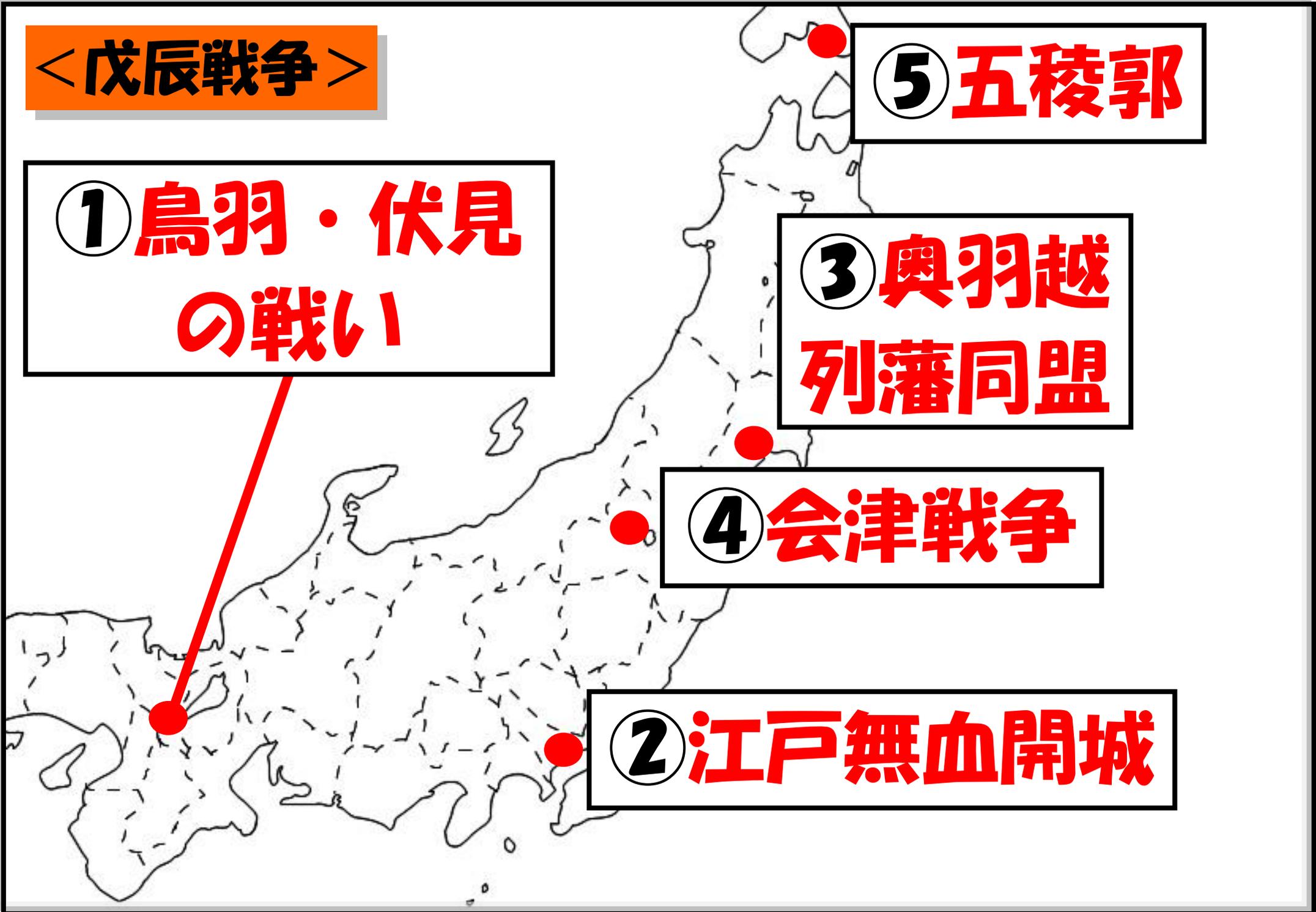
① 鳥羽・伏見
の戦い

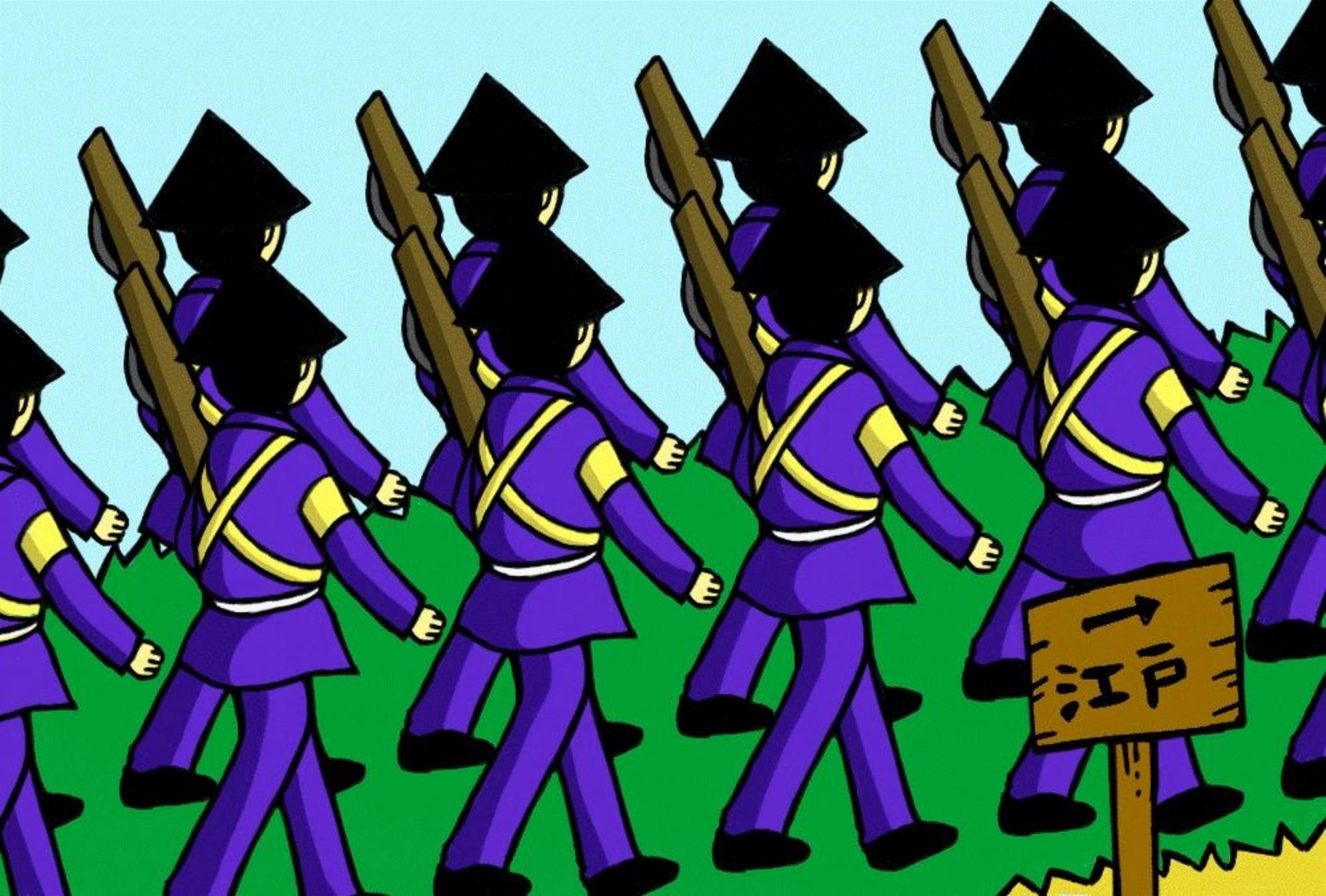
③ 奥羽越
列藩同盟

④ 会津戦争

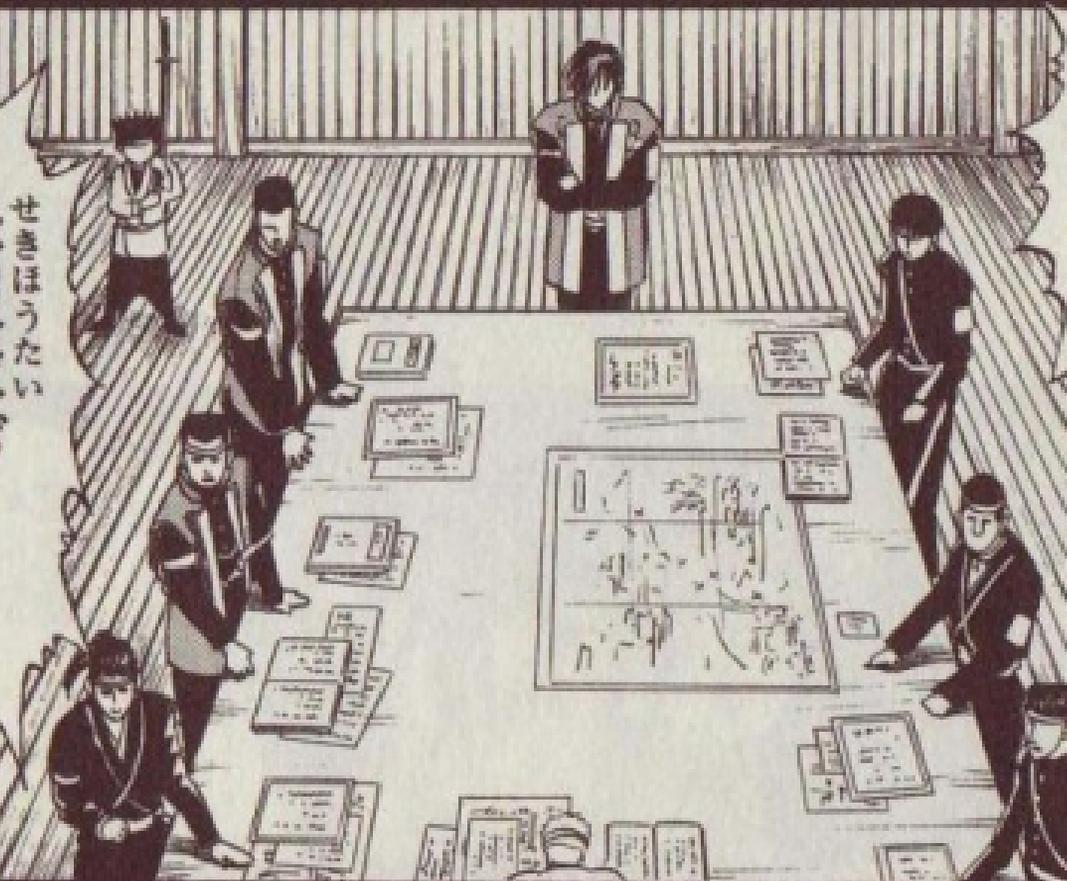
② 江戸無血開城

⑤ 五稜郭





そんな馬鹿な
おれたち
俺達が——



せきほうたい
赤報隊が
かんぐん
ニセ官軍!!?

切り捨て
られたんだ

……！



おれたち つた

赤報隊の伝える

ねんく はんげんれい

年貢半減令が

じやま

邪魔になつたんだ！！

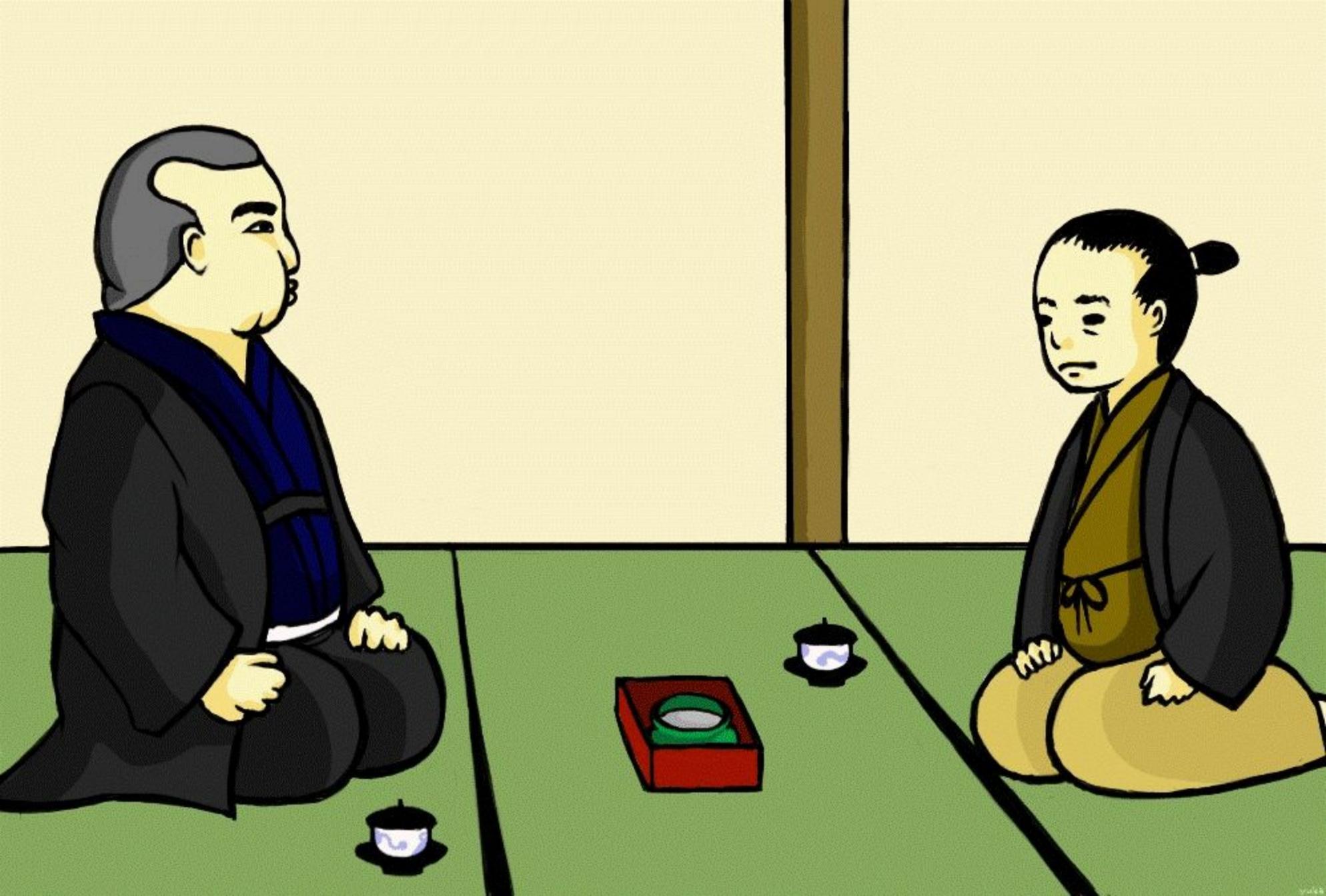




だいじょうぶ
大丈夫

しんぱい
心配
するな







くたばれ
会津









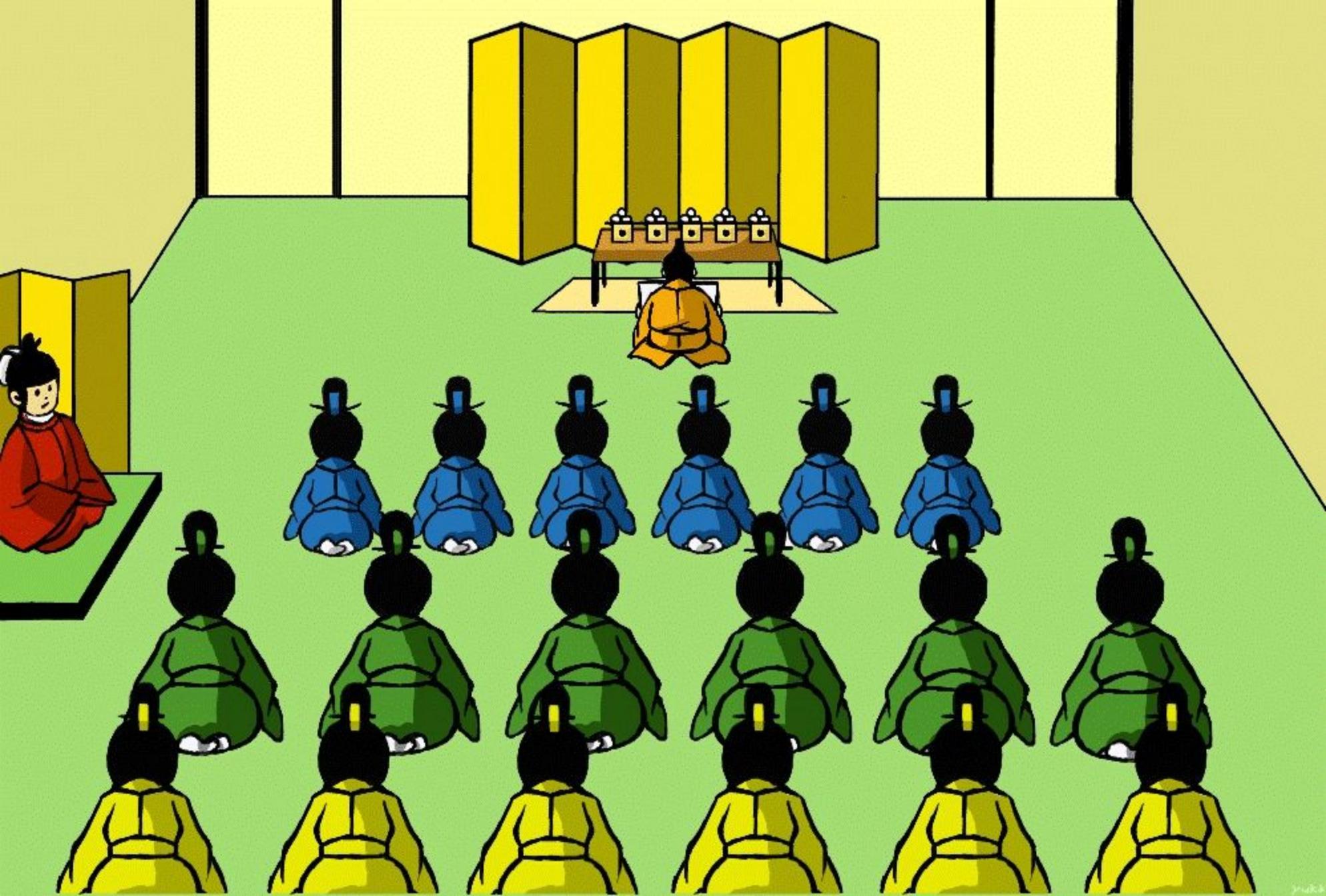


金拾兩

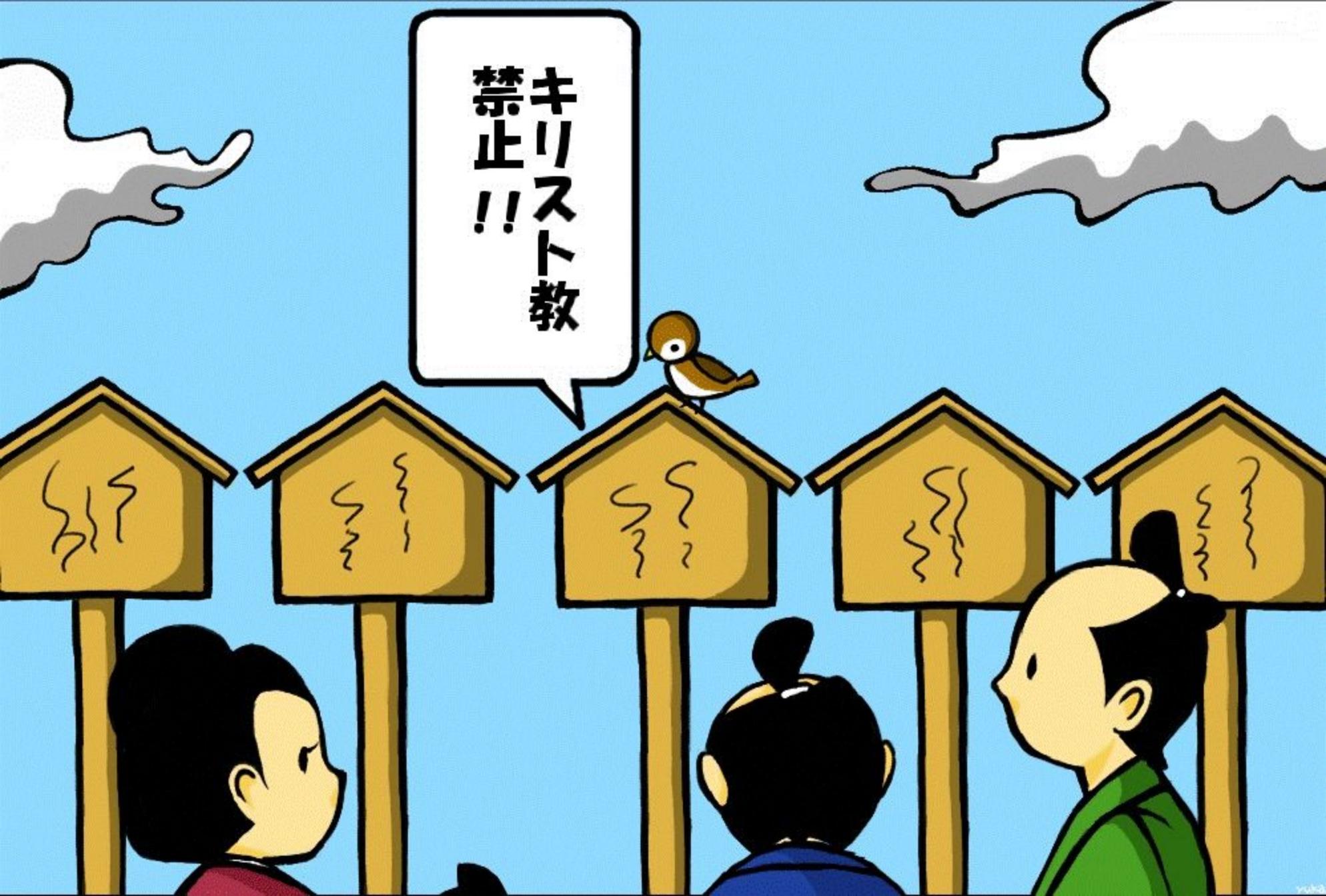
太政官
會計局

慶應戊辰發行

通用十三年限



キリスト教
禁止!!



定

一切支冊宗門儀

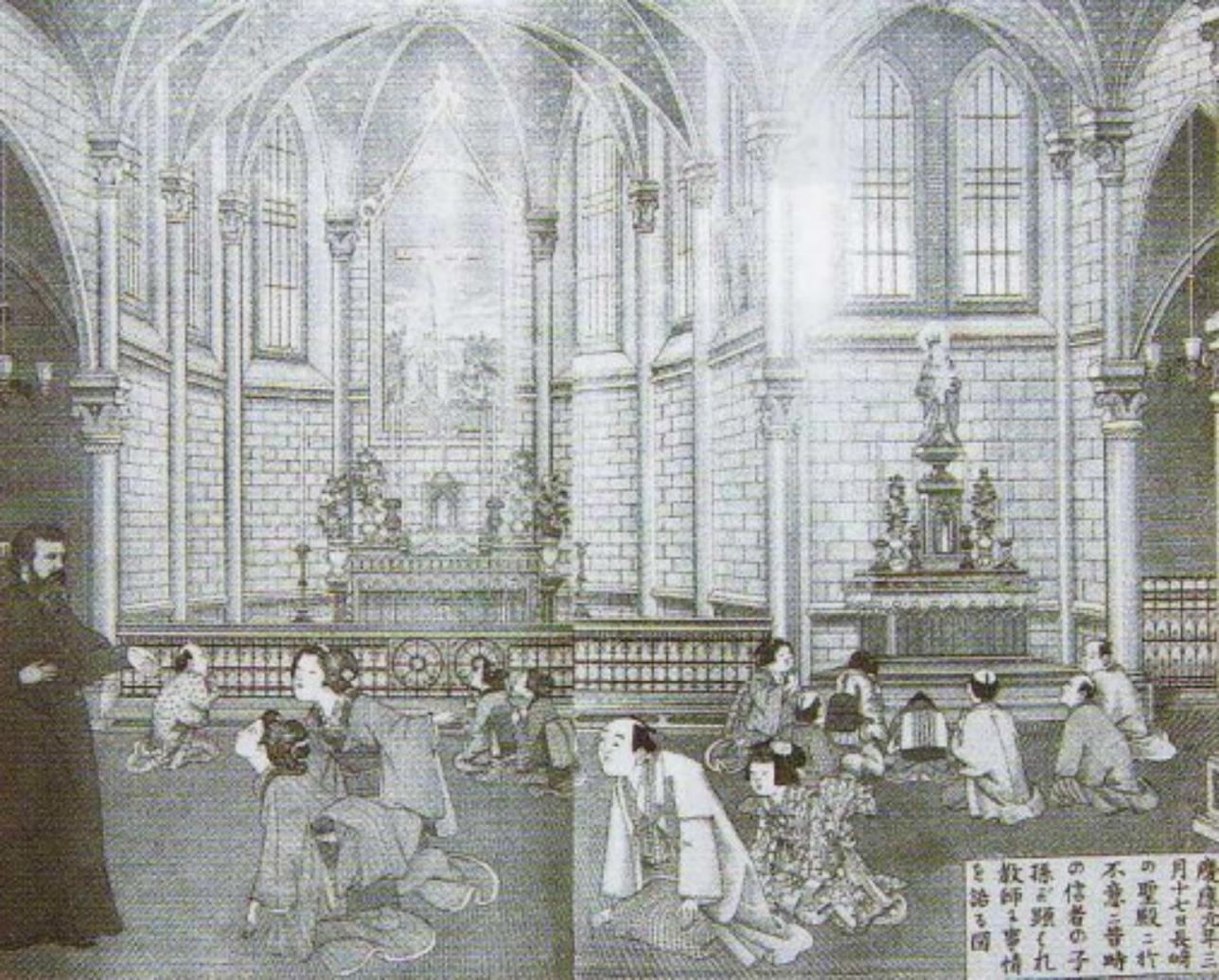
是迄御制禁通

固く可相守事

一邪宗門儀固く

禁止事

慶長御書
太政官



慶應元年三月十七日長崎の聖殿ニ行不意ニ普時の信者の子孫ノ顯ク礼教師ニ事情を洩ル因

<三権分立(日本国憲法)>

立法権

(国会)

内閣総理大臣の指名
内閣不信任決議

弾劾裁判所の設置
法律の制定

衆議院の解散

違憲立法審査権

行政権

(内閣)

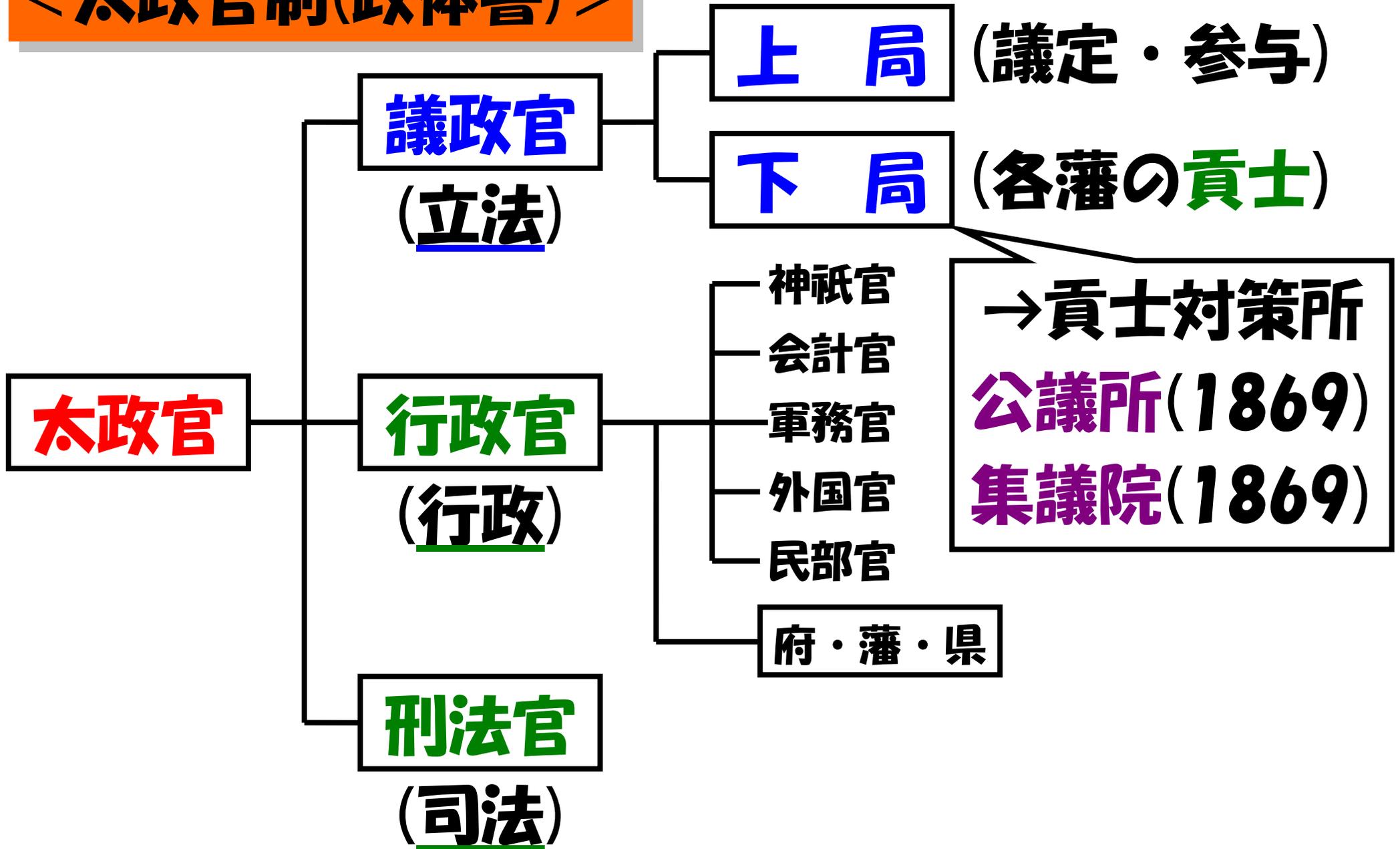
行政処分の違法性審査

最高裁判所長官の指名
その他の裁判官の任命

司法権

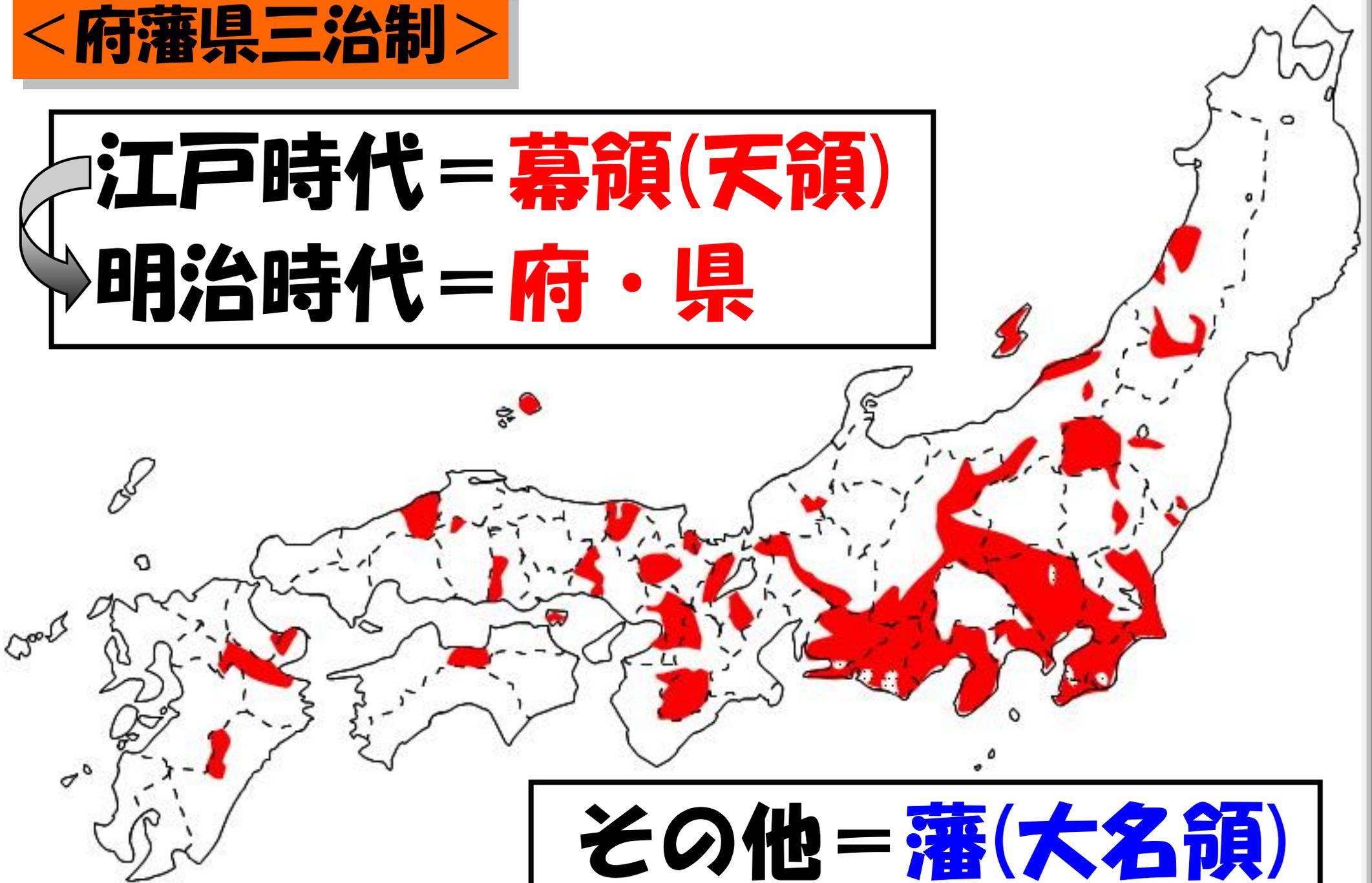
(裁判所)

<太政官制(政体書)>



< 府藩県三治制 >

江戸時代 = 幕領(天領)
明治時代 = 府・県



その他 = 藩(大名領)

<近現代の重要西暦(年号)>

1867年 大政奉還

1894年 日清戦争

1931年 満州事変

1873年 明治6年の政変

1904年 日露戦争

1937年 日中戦争

1911年 条約改正

1914年 W.W. I

1881年 明治14年の政変

1918年 W.W. I 終戦

1941年 太平洋戦争

1890年 帝国議会開設

1925年 治安維持法

1945年 W.W. II 終戦

<近現代の重要西暦(年号)>

1867年 大政奉還

1894年 日清戦争

1931年 満州事変

<元号(年号)から西暦X年の導き出し方>

明治 Y年 + **1867年**, 大正 Y年 + **1911年**, 昭和 Y年 + **1925年**

1873年 明治6年の政変

1904年 日露戦争

1937年 日中戦争

1911年 条約改正

1914年 W.W. I

1881年 明治14年の政変

1918年 W.W. I 終戦

1941年 太平洋戦争

1890年 帝国議会開設

1925年 治安維持法 **1945年** W.W. II 終戦

< 近現代の重要西暦(年号) >

1867年 大政奉還

- 五箇条の誓文(1868)
- 版籍奉還(1869)
- 廃藩置県(1871)

1894年 日清戦争

- 金本位制(1897)
- 労働運動(1897~)
- 社会主義(1898~)

→ **世界恐慌(1929~)**

1931年 満州事変

- 満州国建国(1932)
- 5.15事件(1932)
- 国際連盟脱退(1933)

1873年 明治6年の政変

- 自由民権運動(1874)
- 士族の反乱(1874)

1904年 日露戦争

- 1911年 条約改正**
- 1914年 W.W. I**

1937年 日中戦争

- 国民精神総動員運動(1937)
- 国家総動員法(1938)

1881年 明治14年の政変

- 松方財政(1881~)
- 憲法調査の渡欧(1882)
- 大日本帝国憲法(1889)

→ **ロシア革命(1917)**

1918年 W.W. I 終戦

→ 日ソ基本条約()

→ 普通選挙法()

→ **W.W.2(1939~)**

→ 日独伊三国同盟(1940)

1941年 太平洋戦争

→ **ポツダム宣言(1945)**

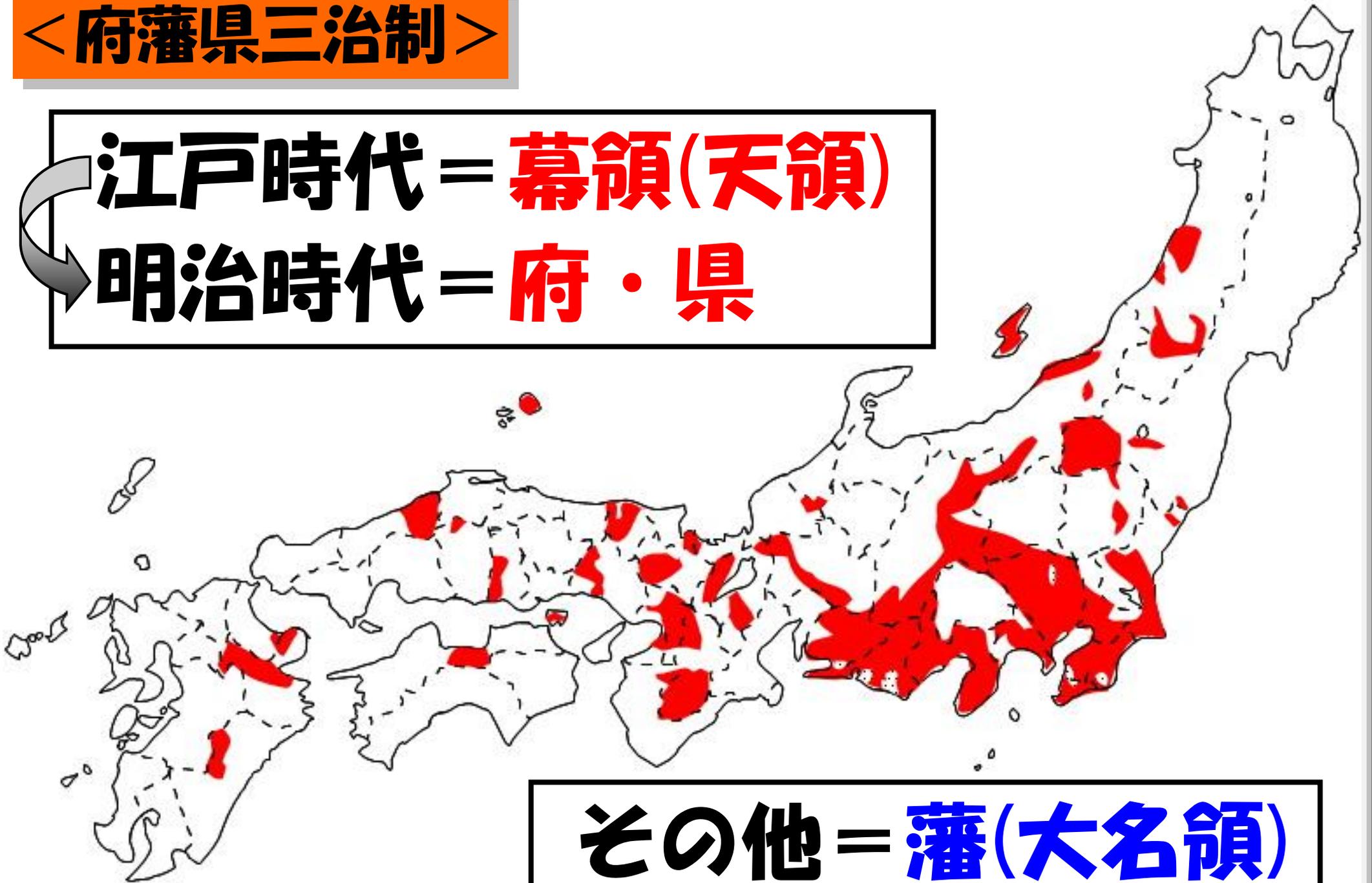
1890年 帝国議会開設

1925年 治安維持法

1945年 W.W.2 終戦

< 府藩県三治制 >

江戸時代 = 幕領(天領)
明治時代 = 府・県



その他 = 藩(大名領)

< 版籍奉還 >

長州 ← 木戸孝允

↓ 大隈重信

肥前

土佐 ← 板垣退助

薩摩 ← 大久保利通



< 版籍奉還 >

(土地・人民は天皇のもの)

天皇

王土王民思想に
基づいて返還

①奉還

藩主(大名)

< 藩 >

版

(土地)

②任命

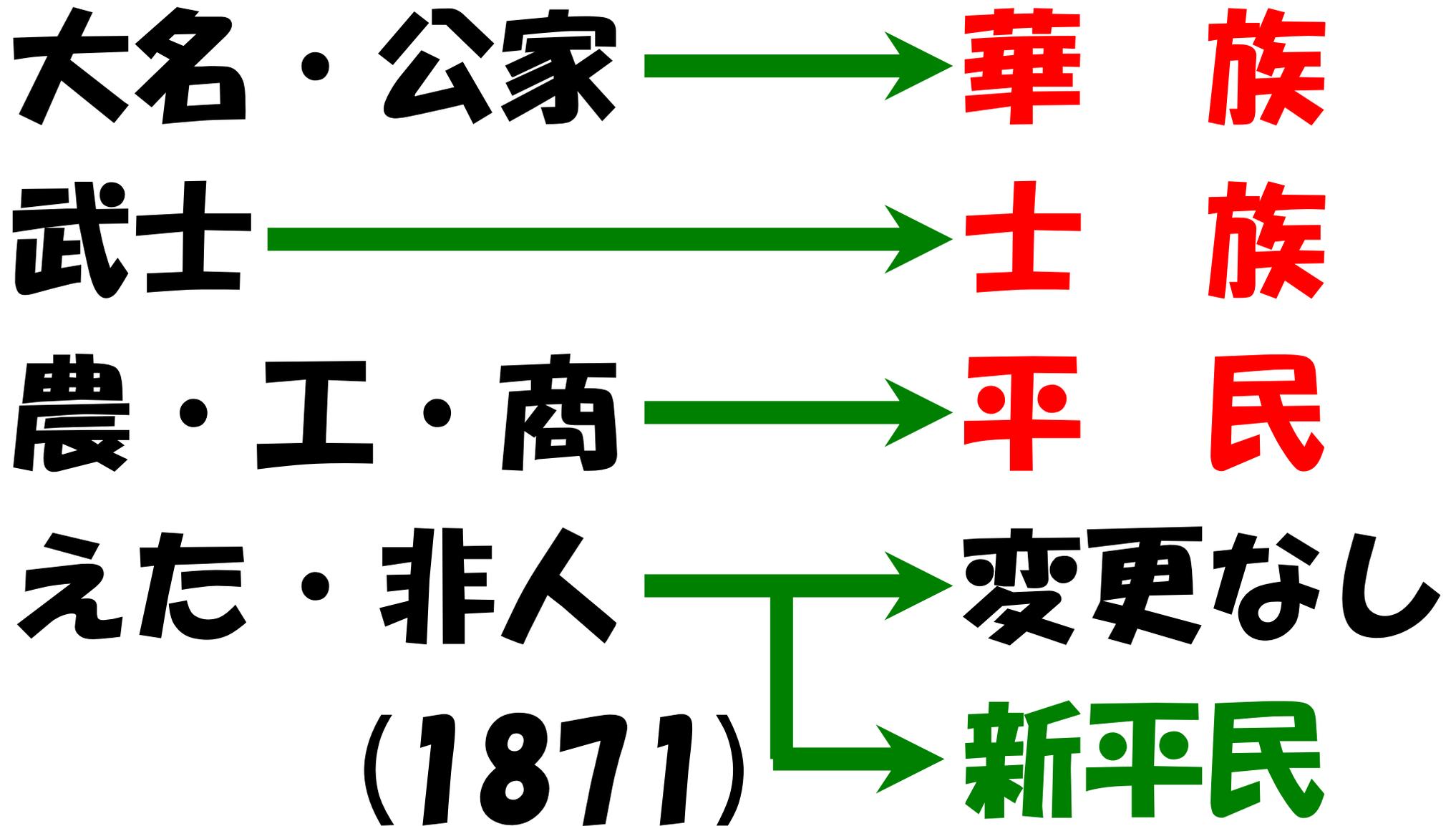
籍

(人民)

知藩事

(軍事・徴税など藩政を引き続き担当)

< 四民平等 >



< 廃藩置県 >

天皇

中央政府

(府知事・県令)

① 奉還

④ 任命
→ 派遣

< ~~藩~~ → 県 >

版

③ 罷免

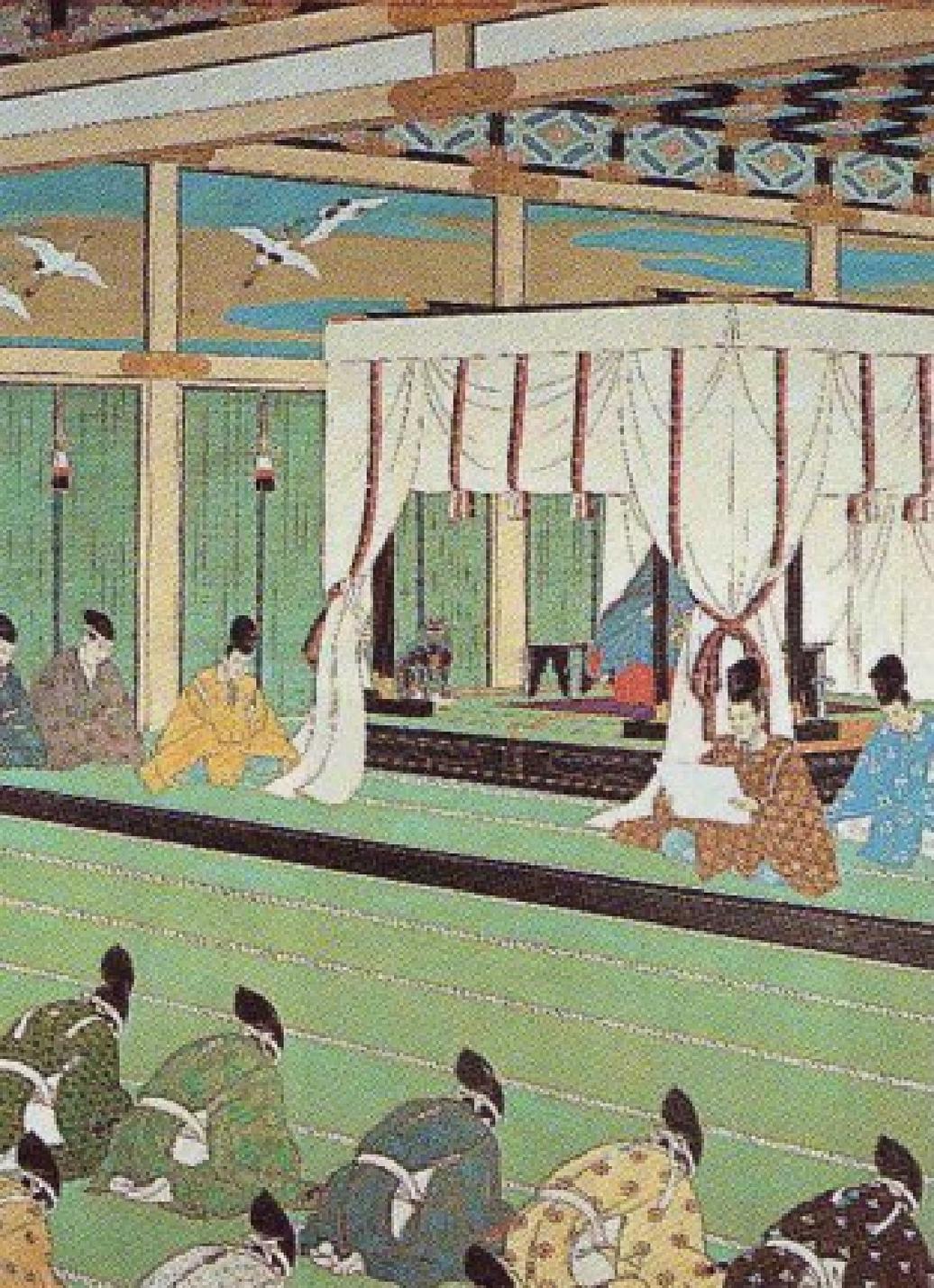
籍

(土地)

(人民)

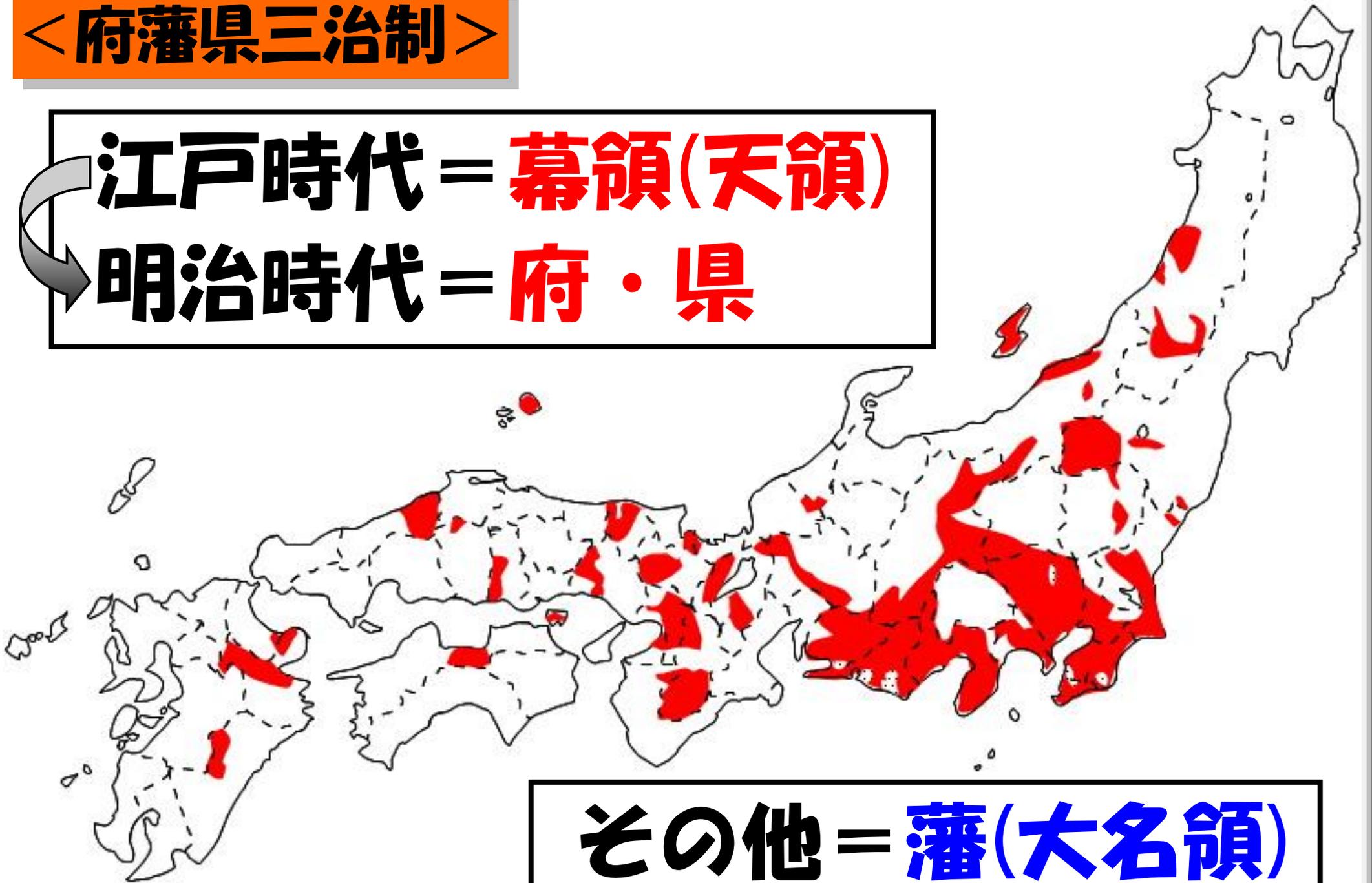
~~知藩事 (旧藩主)~~

(罷免後は東京に強制移住)



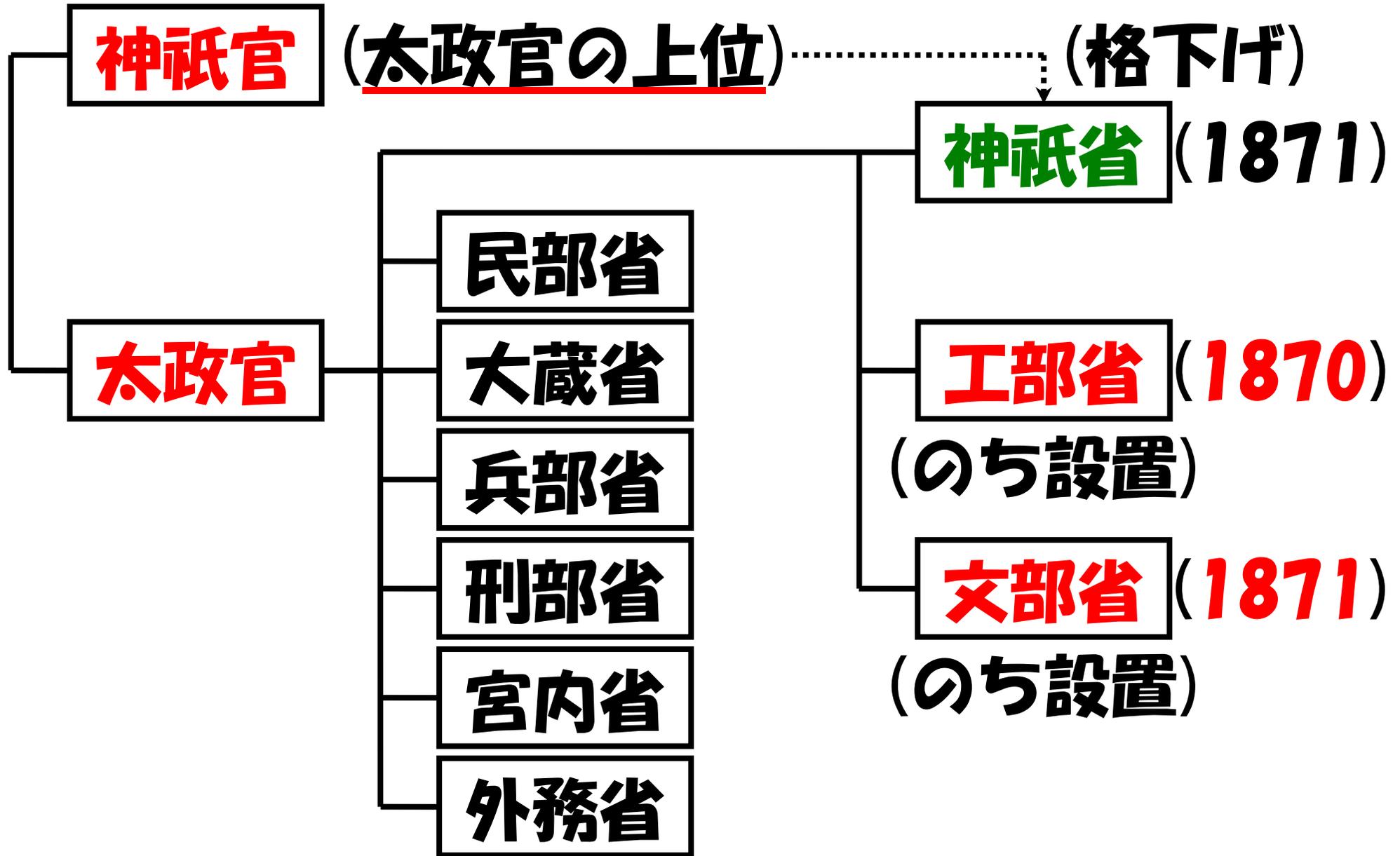
< 府藩県三治制 >

江戸時代 = 幕領(天領)
明治時代 = 府・県

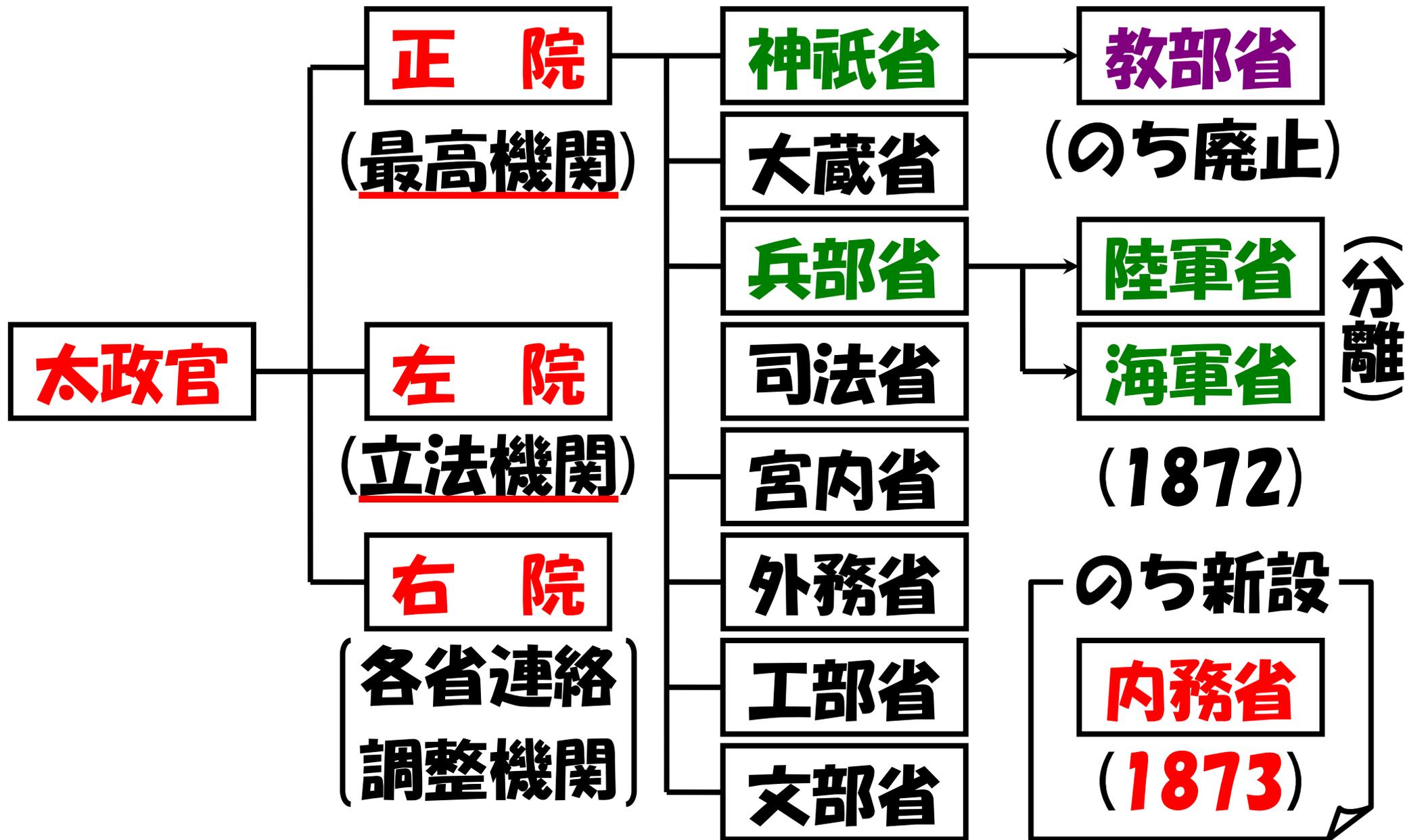


その他 = 藩(大名領)

< 版籍奉還(1869)後の官制改革 = 2官6省制 >



< 廃藩置県(1871)後の官制改革 = 三院制 >



< 中央集権化政策 >

① 中央集権体制の推進・確立

- (1) **版籍奉還(1869)**…土地・人民が朝廷返還
- (2) **廃藩置県(1871)**…全国を維新政府が統治

② 軍事力の強化(原則**国民皆兵**の軍事制度)

- (1) **徴兵告諭(1872)**…徴兵令の意図を説明
- (2) **徴兵令(1873)**…満20歳以上男子を徴兵

③ 財政基盤の確立(政府の財源を安定させる)

(3) **地租改正(1873)**…米納は豊凶で増減

→土地所有者に**地価の3%**を**金納**させる



明治七年二月
巡査改稱
番人ヲ廢止

明治七年一月
警視長
大警視
大警視
小警視
小警視
中警部
中警部
小警部
小警部

明治七年
番人



< 徴兵令と免役規定 >

徴兵対象…満 20 歳以上の男子に 3 年間の兵役
→士族・平民が対象 ※華族も含む

免役対象…(1) 官吏(役人)
(2) 官立学生
(3) 戸主(世帯主)
(4) 嗣子(長男などの相続者)
(5) 代人料 270 円納入者(327 万円)
(6) 5 尺 1 寸(154.5cm)未満の者
(7) 病弱者・障害者・犯罪人

忠孝節義

稻葉永孝訓解

心^{こころ}得^{とく}免^の後^ご役^{やく}兵^{へい}衛^の兵^{へい}



竹森
1313

<江戸幕府の税制度①>

江戸幕府

現物納(米納)・税率は不統一

→ **収穫高(豊作・凶作)に応じて**

税収が増減するため財源が不安定

土地耕作者

(本百姓)

→ **小作人に転落 or 都市に流入**

<江戸幕府の税制度②>

江戸幕府

現物納(米納)・税率は不統一

→収穫高(豊作・凶作)に応じて

税収が増減するため財源が不安定

土地耕作者

(本百姓)

① 納税方法を金納にさせる

→ 小作人に転落 or 都市に流入

② 土地(地券)所有者に課税する

< 明治政府の地租改正 >

明治政府

従来の年貢平均収入から
土地の価値(地価)を決定
→ 証明書として地券を交付

地価の 3% を
金納させる
= 近代的税制度

土地(地券)所有者

地租は 100 円
の 3% (3 万円)

地価 = 100 円

現物納(米納)

小作人

地券之說

越前國南條郡湯尾村字行京

卷之四十二

一 田家及三町三歩

此書四卷或半

此地及全三町三歩合共拾七町

拾五

三田村清助

右拾本且之上校也之

新在縣令事并勉之

明治二十二年六月二十日

權大屬類集守信 卷之四十一

大日本帝國政府

明治九年改正

地券

下關國香取郡多古村六百三拾七畝
字白鳥活

同村

一田四畝拾四步

特注

五十嵐佐一郎

地價金三拾貳圓八拾八錢三厘

此百分ノ三金九拾八錢六厘

明治九年

此百分ノ貳分半金八拾貳錢貳厘

地租

右檢查之上授與之

明治十三年五月五日

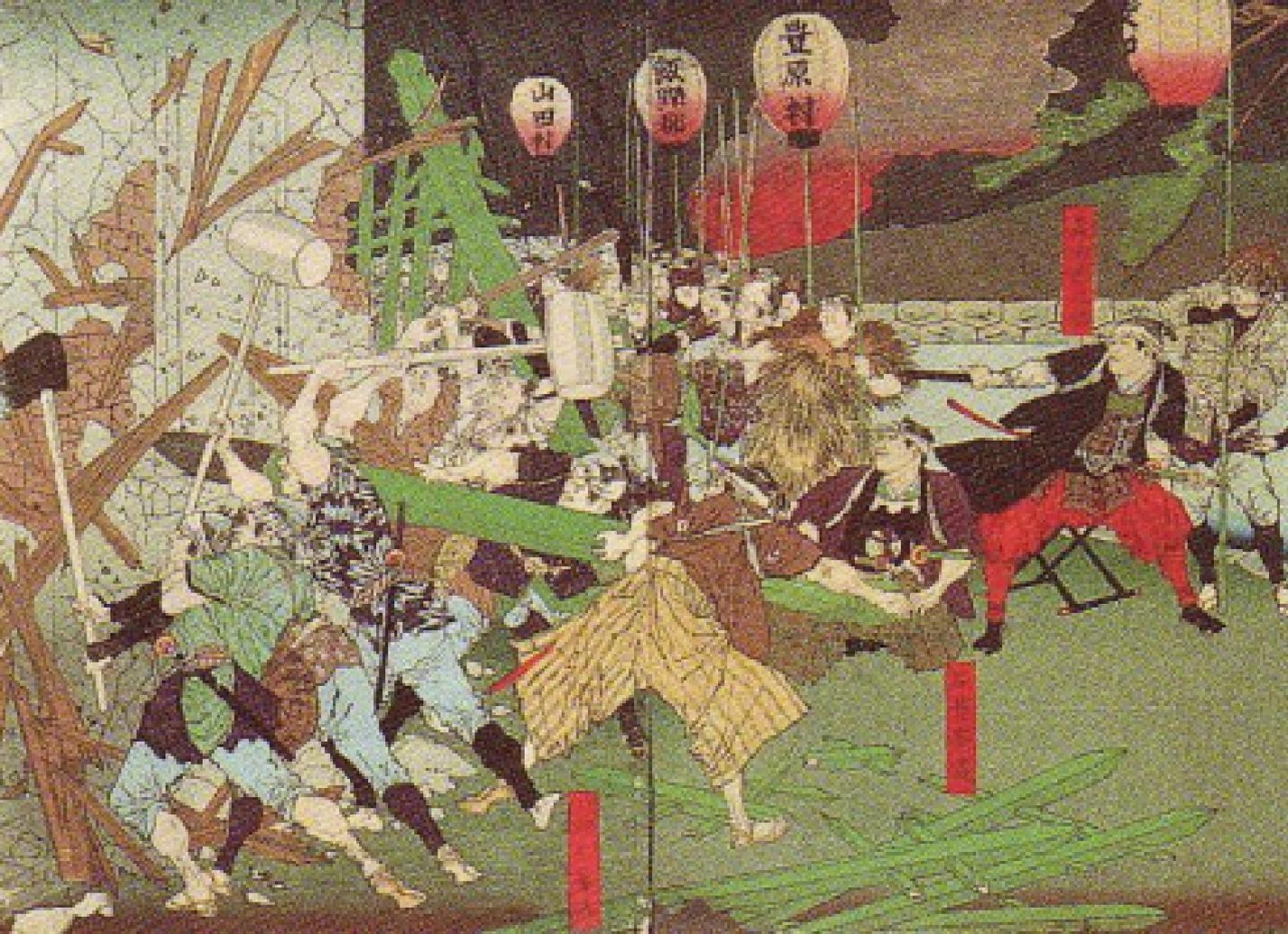
千葉縣

主事

香取郡長吉田謹爾

千葉縣

香取郡長吉田謹爾



< 秩禄処分 >

政府

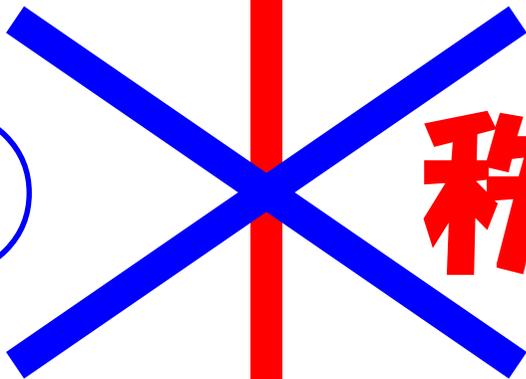
②

秩禄の 5~
14 年分を
まとめて
公債で支給

①

秩禄

華族・士族



拾圓

拾圓

大日本帝國政府府金祿公債 拾圓證書

記錄頭



大藏卿



此項公債係由大藏省發行，其利息及還本之期，均依本公債條例之規定辦理。茲將本公債之發行日期及還本之期，分別記載於左：

一、發行日期：大正九年（一九二〇年）六月一日。

二、還本之期：自發行之日起，每十年還本一次。即於大正十九年（一九三〇年）六月一日，及以後每十年一次。

三、利息之計算：自發行之日起，按年計算，其利率依本公債條例之規定辦理。

四、還本之日期：自發行之日起，每十年還本一次。即於大正十九年（一九三〇年）六月一日，及以後每十年一次。

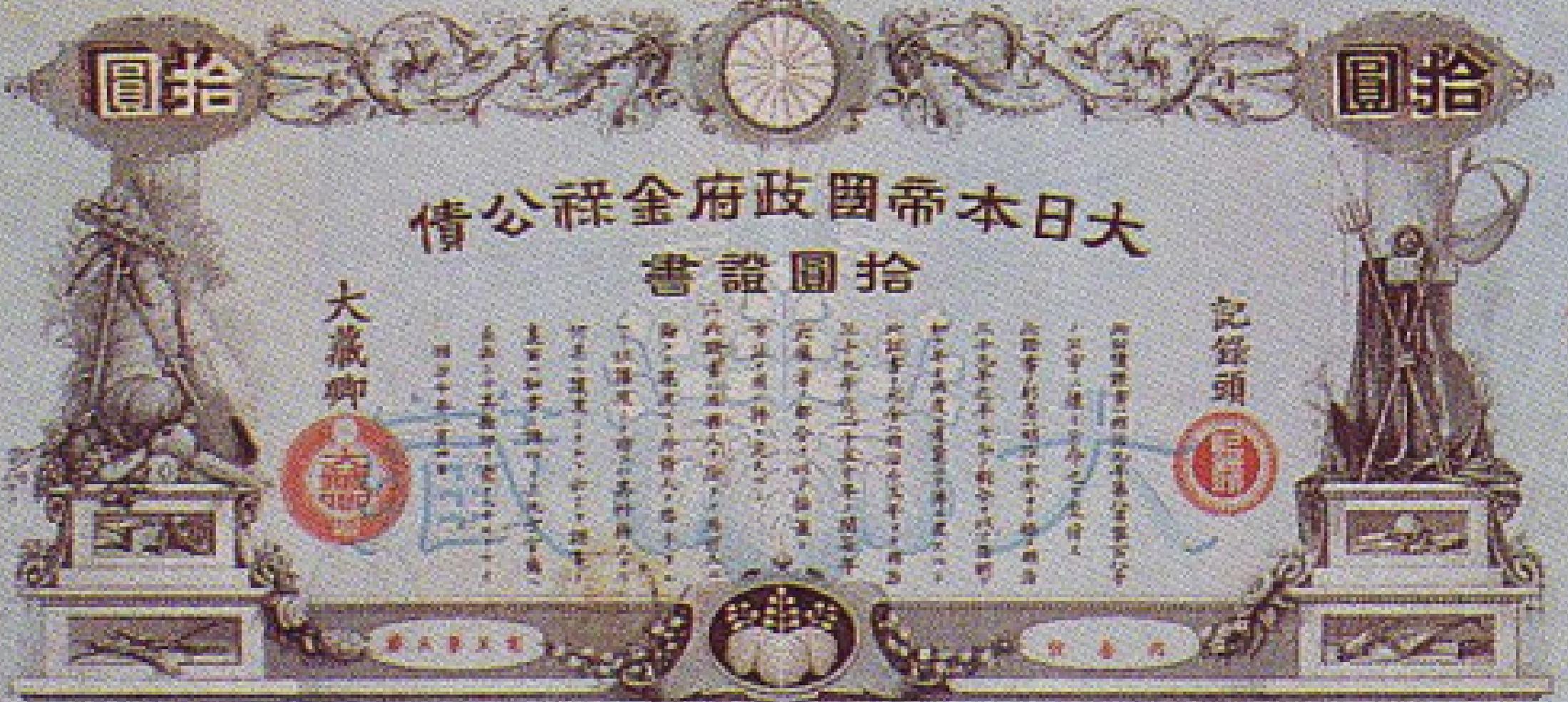
五、利息之支付：自發行之日起，按年支付，其日期依本公債條例之規定辦理。

六、本公債之發行，係以國家之信用為擔保，其利息及還本之期，均依本公債條例之規定辦理。

大正九年六月一日

大藏省

拾圓



士族の高法

同を...
 族費爲茶
 の...
 の...
 の...

瓦斯提選
 空...
 空...
 空...

有平黨
 今や...
 今や...
 今や...

不平...
 不平...
 不平...

蒸洋鏡
 蒸洋鏡...
 蒸洋鏡...

肉饅頭
 肉饅頭...
 肉饅頭...

貧損豆
 貧損豆...
 貧損豆...

困弊盜
 困弊盜...
 困弊盜...



一月...
 一月...
 一月...

困弊盜
 困弊盜...
 困弊盜...



刺政堂

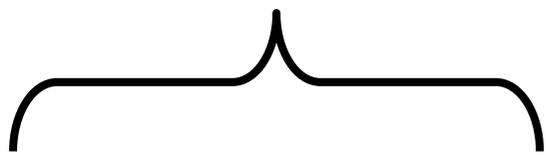
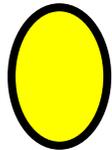
屋



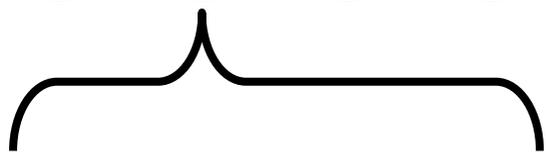
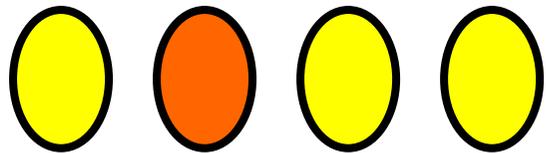
< 4 進法 · 10 進法 >

< 江戸時代 > < 明治時代 >

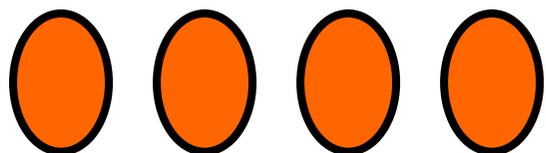
両



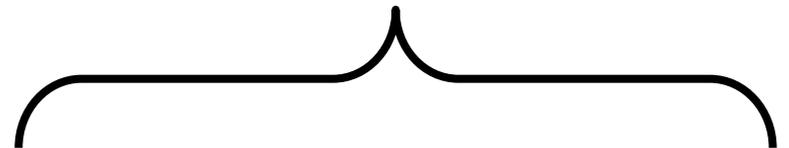
分



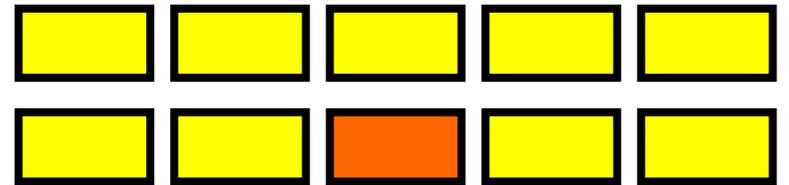
朱



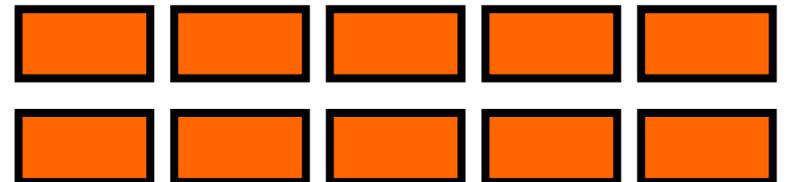
円



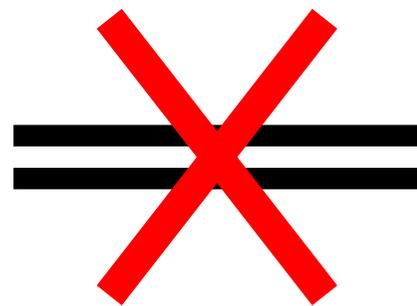
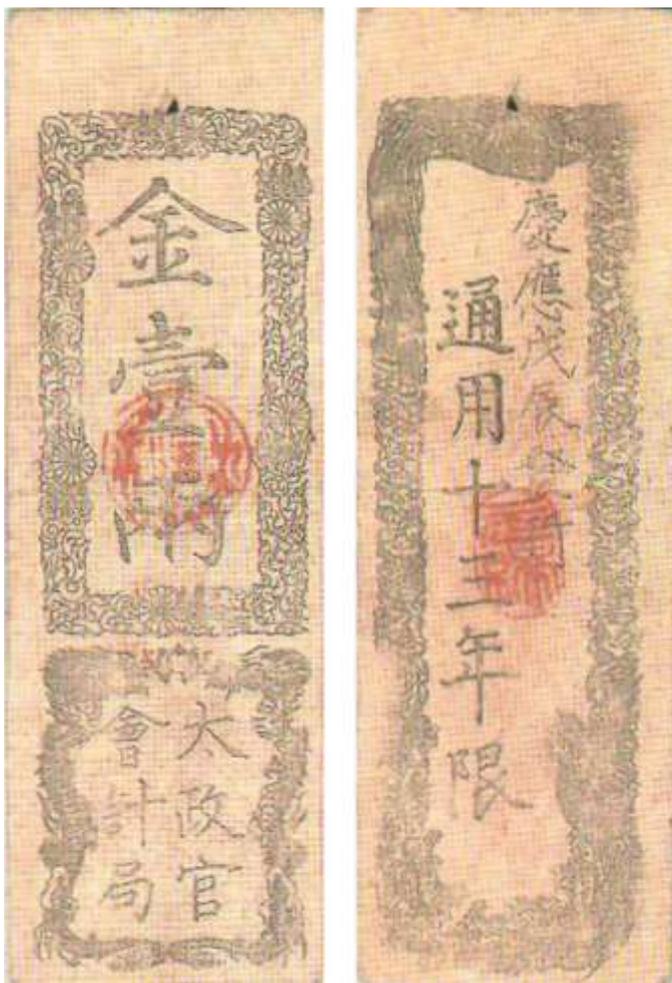
銭



厘



<不換紙幣>



金貨(1兩)

太政官札(1兩)

< 兌換紙幣 >

銀本位制の確立(1886~)



日本銀行券
(1 円紙幣)

1 円銀貨

< 兌換紙幣 >

金本位制の確立(1897~)



日本銀行券
(10円紙幣)

10円金貨

< 金本位制・銀本位制確立時の条件 >

- ① 発行する紙幣が正貨(金貨 or 銀貨)
と交換できる兌換紙幣である
= 国内で発行する紙幣流通量は
自国の正貨保有量とほぼ同じ
でなければならない
- ② 外国との貿易は正貨(金貨 or 銀貨)
で決済する(金貨を輸出 or 輸入)

< 金本位制・銀本位制停止時の条件 >

正貨と交換できない不換紙幣の場合

→ 正貨保有量に関係なく紙幣を発行
= 政府が紙幣流通量をコントロール

① 紙幣流通量が多い場合

→ 物価高 (インフレ) ・ 紙幣価値 ⊕

② 紙幣流通量が少ない場合

→ 物価安 (デフレ) ・ 紙幣価値 ⊕



拾圓

大日本帝國通用紙幣

拾圓

B-1415★

出納頭

此紙幣

引當

日本政

府公債

證書を東

京大藏省

に出納索

に預候也

記録頭

己 10月5日

支記松本常藏

東京

第一圓五銀行

頭取小野善助

此紙

幣持

人

に

何時

たり

とも

拾圓

相渡

可申

候也



THE GOVERNMENT OF JAPAN

THE GOVERNMENT OF JAPAN